

※募集に関する情報・応募書類等は変更の可能性があります、また有益な情報・よくある質問等を後日追加して掲載する場合がありますため、最新情報を必ずウェブサイトを確認すること。

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-LLIC.html>

1. 概要・趣旨

5日間の香港大学での英語による講義と6週間のインターンシップ（上海）を組み合わせた、香港大学が実施するサマープログラム。参加者の半数は香港大学の学生、残りの半数が世界の一流大学の学生（過去の参加学生の所属大学：Princeton, Yale and Oxford等）となる。授業料・宿泊料・香港インターンシップ先の航空賃はThe Victor and William Fung Foundation

(<https://www.fungfoundation.org/newwvff/>)の支援により無料となるほか、14万円の奨学金が支給される予定である。

プログラムウェブサイト：<https://aal.hku.hk/summerinstitute/programme/lic2020-overseas/>

2. 期間

2020年6月29日～8月14日（多少変更の可能性有り。）

3. 募集人数

東京大学からの参加可能人数：学部学生3名以内

4. 資格・条件

以下の資格・条件をすべて満たすこと。

- (1) 本プログラムの実施にあたっては、The Victor and William Fung Foundationからの寄附金が充てられており、同財団が実施する懇談会等のイベントへの出席、報告書の提出、アンケート調査等に協力できること。
- (2) 申請時に本学の学部の正規課程に在籍しており、参加期間を通じて本学の学部の正規課程に在学する者。（大学院学生は不可）
- (3) 授業・海外企業でのインターンシップなど、プログラムは全て英語で行われるため、プログラムで成果を上げるのに十分な英語能力と意欲を有すること。
- (4) プログラムウェブサイト上に明記されている条件を満たし、了解していること。
- (5) 本学の授業・試験期間、その他各自の予定等を申請前に十分確認し、参加が可能な場合のみ応募すること。
- (6) 本学の授業等に出席できない場合の扱いについては、参加時の所属学部等の判断による。当該プログラムへの参加に際し、特別な配慮が行われるとは限らないため、十分確認・納得した上で申請すること。
※教養学部前期課程に関しては、本募集要項プログラムの参加により授業又は試験に出席できない場合でも特別な配慮は取られず「欠席」扱いとなる。また、欠席による追試験の申請理由にもならないが、詳細は教養学部教務課に確認すること。
- (7) 参加時における本学の指導教員等が既に分かっている場合は、本プログラムに申請することを事前に報告・相談すること。上記に該当する教員等がない学生は、参加時に所属する予定の学部の担当部署にその旨報告・相談すること。
- (8) 参加時に所属する予定の学部の担当部署に相談し、申請前にプログラム参加に関する学務上の留意点の説明を十分受け、申請書の所定の欄に署名をもらい、納得した上で申請すること。
- (9) 【保険への加入】プログラムへの参加が決定した場合、留学中の保険として、公益財団法人日本国際教育支援協会（JEES）の学研災付帯海外留学保険「付帯海学」に必ず加入すること（加入に要する経費は自己負担となる）。本保険に加入することを参加の条件とする。
- (10) 【派遣留学生危機管理サービスへの加入】所属学部により、プログラム参加中の危機管理対策として、日本エマージェンシーアシスタンス（株）の派遣学生危機管理サービス OSSMA(Overseas Student Safety Management Assistance)への加入を義務づけられる場合がある。プログラムへの参

加が決定した場合、OSSMA への加入については、所属学部への指示に従うこと（加入に要する経費は自己負担となる。）。

- (11) 学内応募様式「誓約書」II.(6)に記載の通り、香港情勢を鑑み、本学からプログラム参加の中止や延期、帰国を命じる場合、それに従うことに同意すること（帰国費用等はプログラム参加学生が負担するものとする）。

5. 費用・奨学金

- (1) The Victor and William Fung Foundation からの奨学金「The Fung Scholarships」（14万円）を支給する。受給希望者はUTASでの電子申請時、「奨学金受給希望状況の確認」の指示に従い、項目選択し、記入した奨学金受給希望状況確認書（指定書式）を提出（アップロード）する。授業料・宿泊料・香港－インターンシップ先（中国本土）の航空賃は前述のとおり無料となる。ただし、以下の費用は自己負担となる。

Return Airfare (between your home country and Hong Kong), Meals and Transportation, China Visa Application, Miscellaneous and Personal Expenses. 詳細はプログラムウェブサイト（1. に記載）で確認すること。

- (2) 他団体等から奨学金を受給する場合で、当該奨学金支給団体側において奨学金の併給を認めない場合は、奨学金を受給できないのでよく確認すること。

6. 応募締切

2020年2月5日（水）正午【必着】

※応募締切以降、電子申請システムは閉じられるため、申請できない。また大きな不備のある申請は、締切前に申請を完了しても受理されない。

※東京大学の募集期間はプログラムウェブサイトに記載の申請締切と異なるため、注意すること。

7. 選考

- (1) 本学グローバルキャンパス推進本部にて書類審査を行い、派遣候補学生を選考する。
- (2) 派遣候補学生は香港大学の設定した期日までにオンラインアプリケーションを行い、香港大学での選考が行われる。香港大学での選考についてはプログラムウェブサイトを参照すること。
- (3) 書類に不備がある場合の連絡や、合否結果等の重要な連絡はEメールで行うため、定期的にEメールを確認すること。重要な連絡が迷惑メールフォルダに振り分けられてしまう例もあるため、迷惑メールフォルダも適宜確認すること。
- (4) 選考結果は、香港大学または本学本部国際交流課より、Eメールで学生本人に通知する。また、所属学部にも本部国際交流課より通知を行う。
- (5) やむを得ない事情で申請を取り下げの場合には、早急に本部国際交流課へ知らせること。

8. 選考通過後の留意事項

- (1) 参加手続き及び渡航手続き、査証（ビザ）取得手続き等は、派遣先大学の指示に従い、また、滞在先の国や地域の大使館等で必ず最新の情報を得て本人の責任により行うこと。また、これらに要する費用は本人の負担となる。書類不備や締切日の確認漏れ等の理由でプログラムに参加できなくなった場合には、本人の責任とし、奨学金は支給しない。
- (2) やむを得ない事情により参加を辞退する場合には、早急に本部国際交流課へ連絡すること。
- (3) 所属学部の担当部署に確認し、海外渡航に必要な手続きを行うこと。（必要な手続きは、所属学部毎に異なる。）
- (4) 指導教員等の関係者には事前に連絡するなどして、海外に一定期間派遣されることにより関係者に迷惑をかけないように努めること。
- (5) 一般的な留学のための情報や危機管理等については、Go Global ウェブサイトを参照すること。（<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/voyage-index.html>）特に、危機管理ガイドブックは必ず熟読すること。
- (6) 奨学金受給者が、前述の申請資格に反する事実が判明した場合、又は受給者として適当でない事実があったときは、既に支給した奨学金の全額又は一部を返納させる。また、参加を中断・休止した場合も、既に支給した奨学金の全額又は一部を返納させることがある。
- (7) そのほか、東京大学・香港大学が指示する注意事項に従うこと。

9. プログラム参加の際の注意事項

- (1) プログラムの趣旨を理解の上、十分な学習成果を挙げ、プログラムを修了することに努めること。
- (2) 参加学生は東京大学を代表する立場にあることを自覚し、滞在先の機関・国の法令、規則、規程、マナー等を遵守すること。

10. 参加後の報告等

- (1) 参加学生は、プログラム終了日から2週間以内（必着）に本部国際交流課が定める報告書（所定様式）、修了証書や成績証明書のコピーを本部国際交流課へ提出すること。
- (2) 参加学生には、帰国後、報告会や説明会への参加のほか、東京大学の国際化に関する業務への協力（留学プログラムの広報や学生へのアドバイス、アンケート調査等）を依頼する場合がある。依頼があった場合、やむを得ない事情のない限り協力すること。

11. 問い合わせ先

※メールで問い合わせる場合は、必ず件名・氏名・所属・学年・電話番号を明記すること。

- (1) プログラム全体、申請手続きに関すること、奨学金に関すること：
東京大学本部国際交流課 学生派遣チーム (studyabroad.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)
- (2) 授業・試験日程、その他東京大学での学務関係の事項：参加時の所属学部の担当部署
各部局（学部・研究科）の担当部署一覧 <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/contact-department.html>
- (3) プログラム内容の詳細等：香港大学のプログラム担当者 (llic@hku.hk)

12. 応募方法・応募書類

- (1) 応募締切までに学務システム（UTAS）からの電子申請を完了させること。
※応募締切以降、電子申請システムは閉じられるため、申請できない。また大きな不備のある申請は締切前に申請を完了しても受理されない。
※UTASの「2.基本情報」及び「4.家族等関係者の連絡先【日本国内の緊急連絡先】」は申請画面では記入・変更できない。そのため空欄または変更が必要な場合は、所属学部の担当係に記入・修正方法を確認し、正しい内容を記入した状態で申請すること。
- (2) 本プログラムは単発募集となっているため、第2希望以降のプログラムの選択は不要（プルダウン表示されない）。希望コース、選択コース等の記入も不要。
- (3) 電子申請時に「16.添付資料」でアップロードする書類については、下表を参照のこと。

提出書類	対象者	提出方法・備考
・学外成績証明書	該当者のみ	東京大学以外の高等教育機関で学位を取得した者が該当する。
・パスポート顔写真ページの写し	不要	
・語学能力証明書	全員	
TOEFL iBT・IELTS	保持者のみ	電子申請時、「9. 語学能力」で入力した場合、提出必須。（注1）参照
TOEFL iBT・IELTS以外	保持者のみ	電子申請時、「9. 語学能力」で入力した場合、提出必須。（注2）参照
※特別な事情で英語能力試験等を受験していない場合（注3）	該当者のみ	電子申請時、「9. 語学能力」で入力した場合、提出必須。（注3）参照
・誓約書	全員	指定書式（ダウンロード）を 記入・署名後PDF 変換したものを「16.添付資料」へアップロード。申請時未成年は保証人の署名も必要。

・グローバルキャンパス推進本部担当海外派遣プログラム 申請に係る留意事項確認書	全員	(注4) 参照
・奨学金受給希望状況確認書	奨学金受給希望者	指定書式（ダウンロード）を 記入後 、PDFで「16.添付資料」へアップロード。

(注1) 語学能力証明書 (TOEFL iBT, IELTS) (2020年2月5日 (水) 時点で有効期限内のものとする)
次のいずれかを提出すること。

- ・ TOEFL iBT または IELTS (アカデミック・モジュール) のスコアの写し (TOEFL については受験後にウェブ上で確認できるスコアの写しでも可とする)

(注2) 語学能力証明書 (TOEFL iBT, IELTS 以外)

TOEFL iBT または IELTS (アカデミック・モジュール) のスコアを所持していない者や、TOEFL iBT または IELTS (アカデミック・モジュール) のスコアに加えて他の語学能力証明書を持っている者は、以下のいずれかを提出することができる。

- ・ TOEFL ITP、TOEIC、実用英語技能検定のスコアの写し。
- ・ その他の英語能力試験等の成績証明書を提出する場合は、その成績証明書の写し及び、その英語能力試験等に関する説明文書（様式任意。ただし A4 サイズ）。説明文書の内容には、試験概要や、上記の英語能力試験への成績換算表等を含めること。
- ・ 英語以外の語学能力試験のスコアの写し。

(注3) 特別な事情で英語能力試験等を受験していない場合

特別な事情（英語圏の高等学校を卒業、英語コースに在籍等）により、英語能力試験等を受験していない場合は、その旨を、電子申請画面の「9. 語学能力」の①または②に記入すること。

(注4) グローバルキャンパス推進本部担当海外派遣プログラム 申請に係る留意事項確認書

- ・ 申請書 (UTAS 上の電子申請) の内容と同一になるように記入し、派遣時所属部局 (学部) 担当者の署名をもらった後、スキャンした PDF をアップロードすること。署名を貰う際は申請書 (UTAS 上の電子申請、全ページ) のプリントアウトも必ず持参すること。
- ・ 派遣時所属部局 (学部) 及び申請者の署名がない確認書については、書類不備とみなし申請を認めないので注意すること。
- ・ 派遣時所属部局 (学部) 担当者の署名をもらった後、申請書 (UTAS 上の電子申請) を変更したことが判明した場合、不採択となる。

【電子申請応募先】

学務システム (UTAS) にログイン後、画面上部にある「海外派遣」のタブより申し込むこと（「海外派遣プログラム申請の手引き」を参照のこと）。

◇ 学務システム (UTAS) : <https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/>

◇ 海外派遣プログラム申請の手引き (PDF) : <https://www.u-tokyo.ac.jp/content/400099994.pdf>
を参照のこと

【申請書類指定書式のダウンロード先】

Go Global ウェブサイトよりダウンロードすること。

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-LLIC.html>

13. 香港大学オンラインアプリケーション手続き

香港大学のプログラムウェブサイトからのオンラインアプリケーションの手続きについては、本学で

派遣候補学生に採択された者が行う。オンラインアプリケーションの締切は2月15日（土）なので、必要事項・書類*について、プログラムウェブサイトにて事前に確認しておくようお願い。

*Identity Photograph, Academic Transcript, 1-page statement form, Terms and Conditions Consent Form, Resume, Copy of Passport, etc.

以上